

飛騨高山の魅力を 発信するための仕組みの提案

- 奥飛騨ビジターセンターにおける
インターパリテーション活動 -

文教大学 国際学部 黒ゼミナール

三森いづみ 米本俊太郎 篠原美咲 坂田真桜

本発表の意図

奥飛騨ビジターセンターに多様なプログラムを設け、
観光客が気軽に参加申し込みできる。



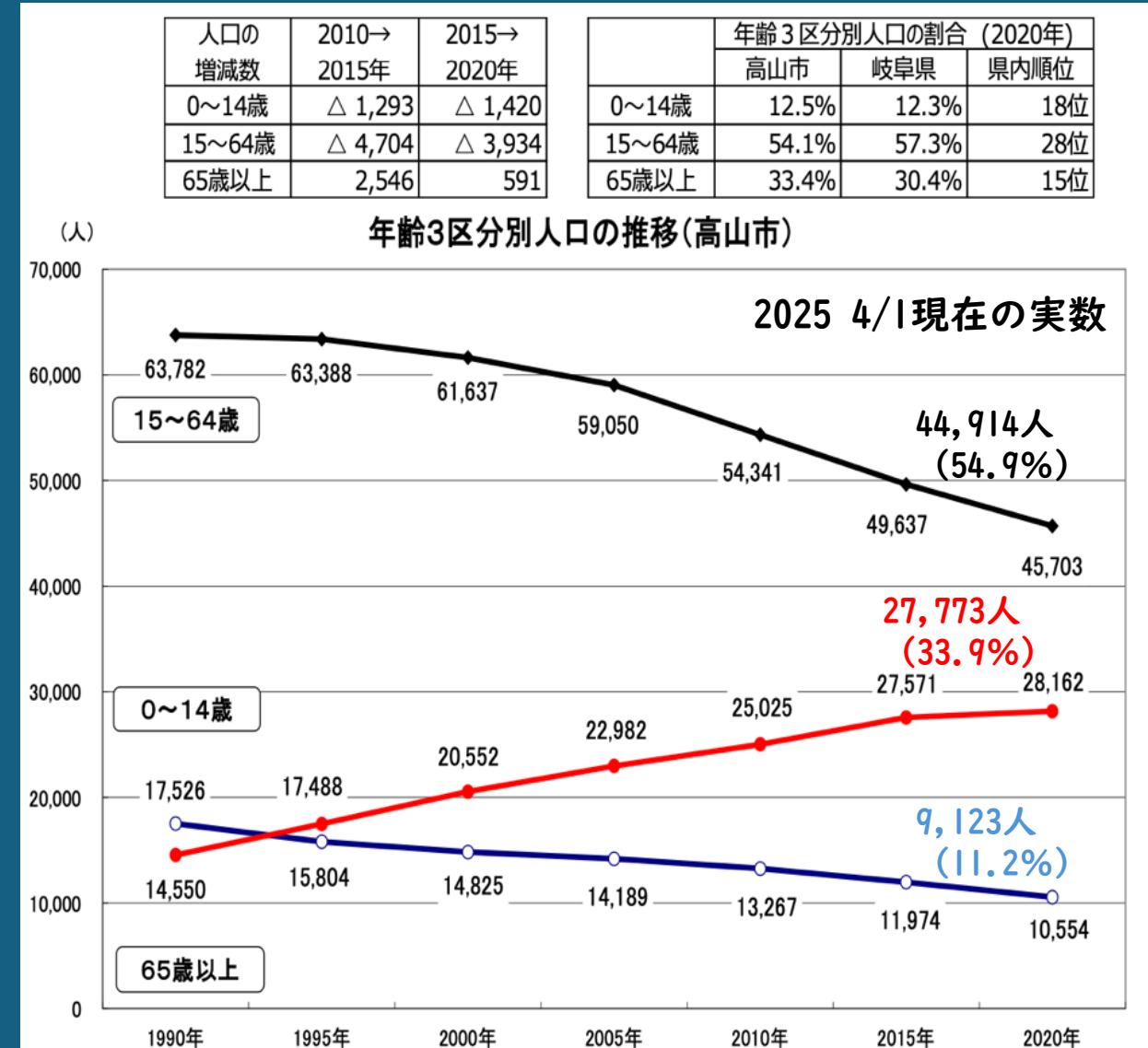
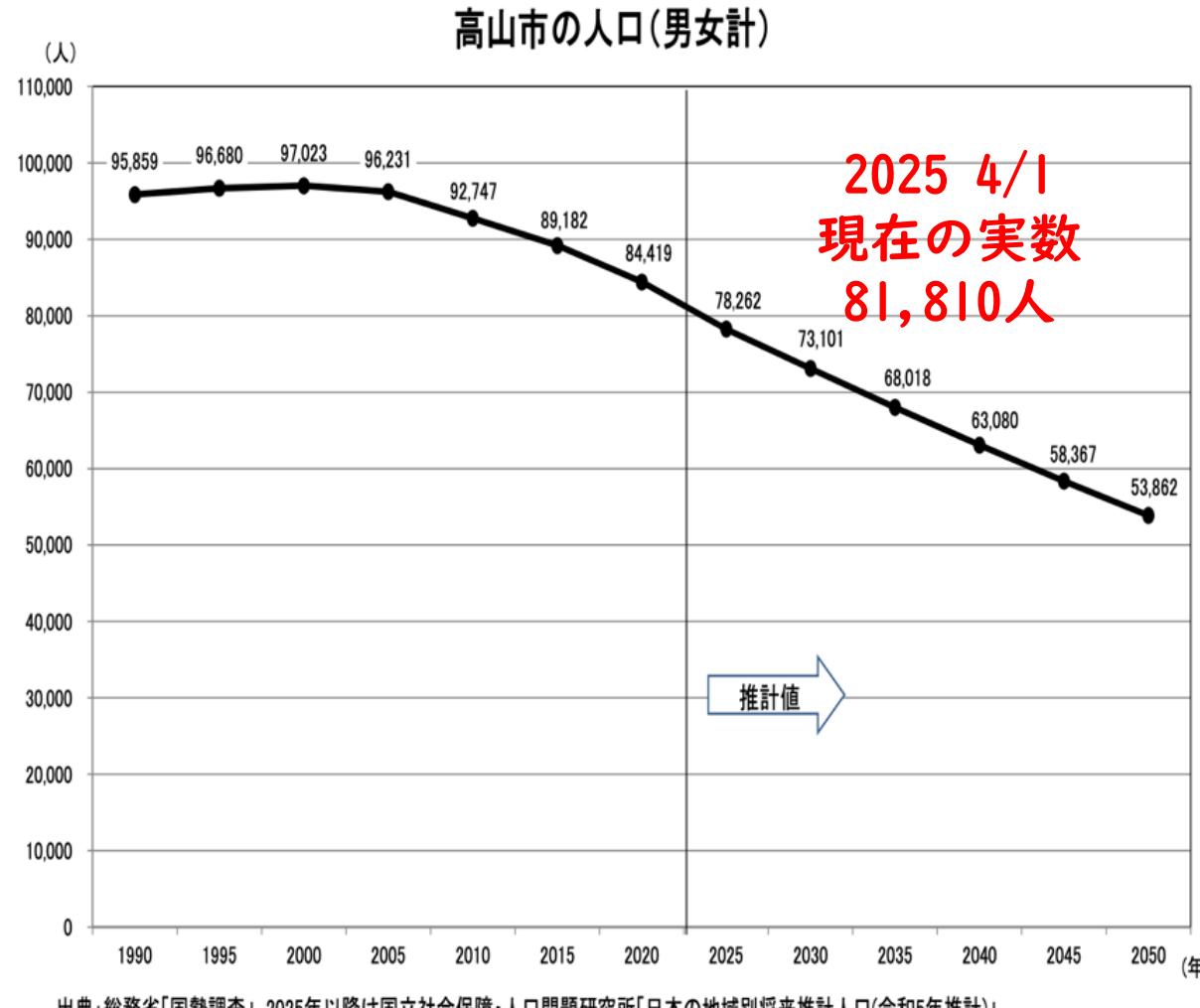
地元住民の自慢の自然や地域資源、生活慣習を
インターパリテーションによって伝え、
観光客に奥飛騨の魅力の虜になつてもらうこと。

I. はじめに

高山の魅力を理解する人口増加の必要性！

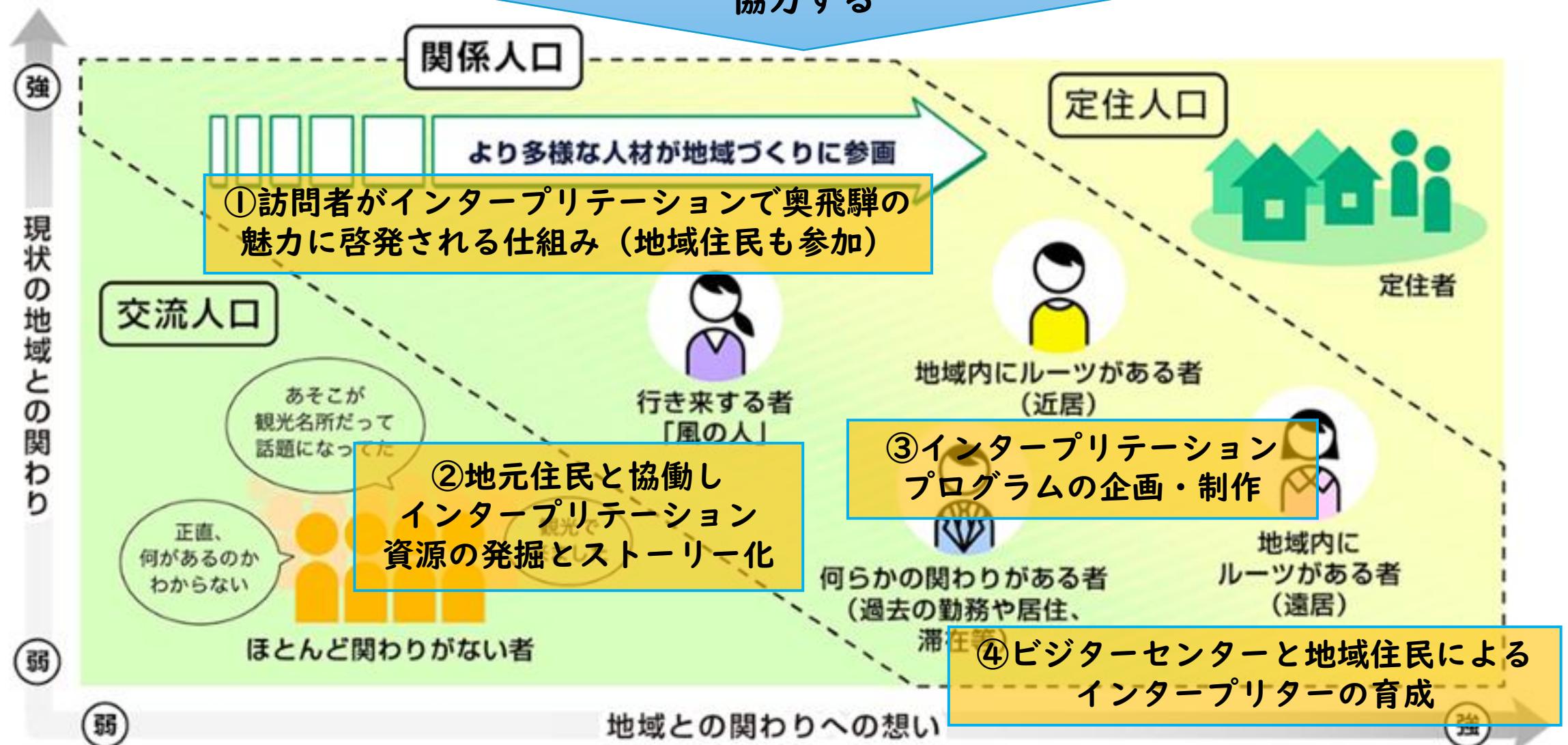
高山市の地域人口減少が深刻

*0～14歳人口のみ、唯一増加傾向にある



関係人口を増やすことが鍵に！

大学生が地元住民
とつながり
協力する



目次

飛騨高山の魅力を 発信するための仕組みの提案

2. インタープリテーションの導入提案
3. 地元住民のインターパリターの育成

4. インタープリテーション計画
 - 4.1 インタープリテーション導入への大学生の関わり方
 - 4.2 パートナー住民との協働方法
 - 4.3 パートナー住民との協働の仕組みづくり
 - 4.4 具体的な実施に向けた課題【収入面】
 - 4.5 具体的な実施に向けた課題【安全面】

インターパリテーションとは

自然環境や地域資源、歴史文化や遺産、住民生活慣習を
ストーリー展開によって相手の好奇心を高め、
相手の知的・精神的な向上を促す



対象物に深い理解や保護保全につながるミッションを持つ

2. インターパリテーションの導入提案

都心部の若者（都市部に居住する大学生）が関係人口となり、
地域づくりに参加する手法としてインターパリテーションを
用いる

2. インタープリテーションの導入提案

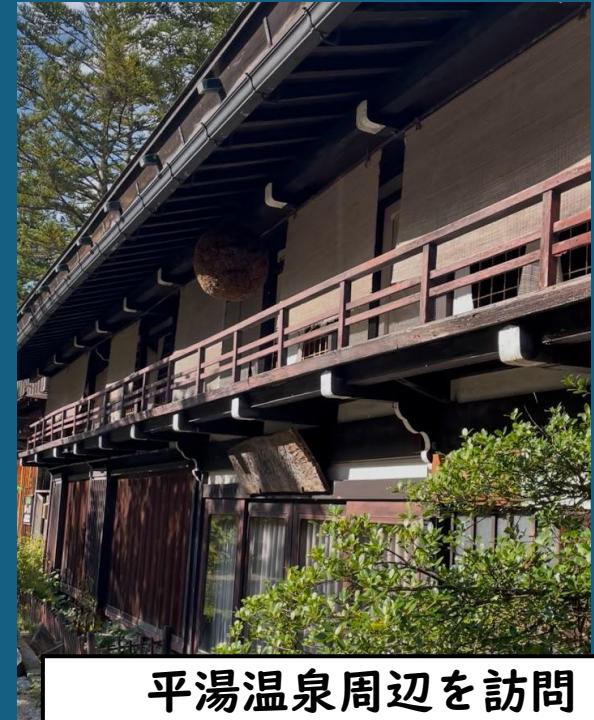
- ・奥飛騨ビジターセンターでの大学生と協力した地元住民のインターペリターの育成
- ・ガイドプログラムの企画、展示、屋外での観光資源のサインづくり



3. 地元住民のインターープリターの育成

- 具体的な育成方法
現地住民と大学で自然散策や街歩きを行いながら、生物種や生態系、生活、奥飛騨らしさを発見できるインターープリテーションの手法を考える
有料サービスの計画で進める

エリア) 平湯温泉周辺
→ビジターセンターの徒歩圏内や奥飛騨温泉郷にて、
地元住民が営む
土産屋やカフェを巡る街歩き
飲食や地域住民との会話を
楽しみながら地域の魅力を知る



平湯温泉周辺を訪問
20250901

2. インタープリテーションの導入提案

土産店やカフェなどで店員さんが店の歴史や名物など
地域に因んだものや、土地の生活事情などを話す
→お店での買い物や飲食を行う
(プログラム料金込み or その場で買い物)

自然に詳しい
地域の方が
ガイドとなっ
て自然の魅力
を紹介する↓



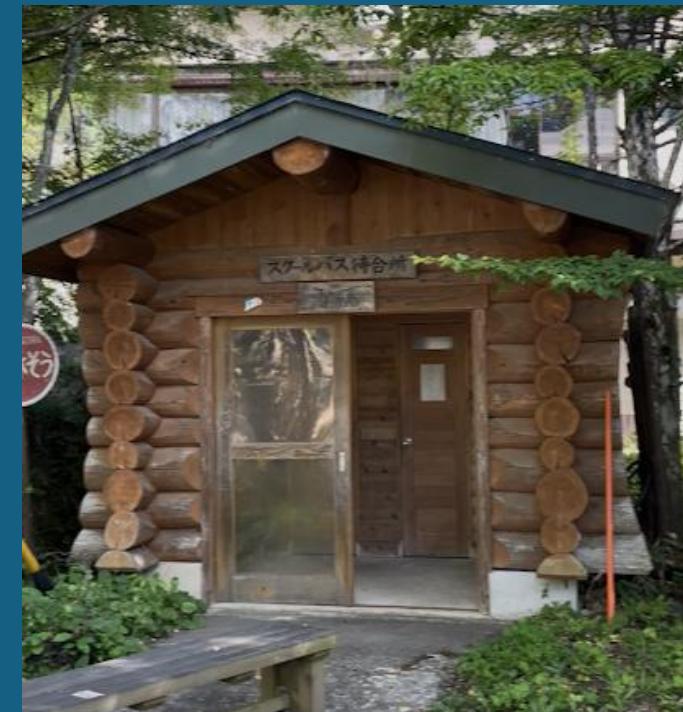
4. インタープリテーション計画

訪問者ニーズを
履物別でイメージ

- ① 革靴・サンダル インタープリテーション
周辺30分コース 料金：500円ワンコイン
→温泉や癒しの観光客 定員：10名
 申し込み：当日
 ・散歩的なご近所歩き、気軽さを重視する



- ② スニーカーインターペリテーション
1時間半コース 料金：1500円
(試食又は簡易体験込み) 定員：10名
 申し込み：前日
→自然散策や街歩きを目当てとする観光客
 ・宿からの自然ふれあい型と街歩き型の二方向



4.インタープリテーション計画

③トレッキングシューズインターペリテーション

車移動コース 4時間程度 料金：6500円程度
定員：5名

申し込み：1週間前

→散歩よりもやや本格的な運動量目当ての観光客

- ・軽い登山のため宿から車移動で現地への移動



④スノーシューズインターペリテーション

車移動コース 1日 料金：8000円程度

定員：5名

申し込み：1週間前

→寒さと自然の神秘を体験したい観光客

- ・動物の足跡探し、聴診器での樹液の音を聞く、
新雪で遊ぶ
- ・車または徒歩で1～2時間移動



4.3 パートナー住民との協働の仕組みづくり

研修会：2025年9月1日～3日間（文教大学・愛知大学・松本大学）10名

トライアル実施

- ・インタープリテーション専門家教員による奥飛騨ディスカッション
- ・奥飛騨温泉郷・新穂高エリア・乗鞍岳 散策
- ・平湯温泉周辺の星空観察
- ・3日間のプログラムを動画に起こす
- ・来年度の実施による反省会

→地方学生（松本大学）

都心学生（文教大学・愛知大学）による
山岳への関心の違い

→地元住民へとのお話し会のプログラムの作成



4.5 具体的な実施向けた課題: 安全面

- ・事故への防止対策・イベント保険（100円前後から加入）
- ・プログラム参加同意書や運営先の連絡先
- ・HPからの予約サイト作成
- ・ビジターセンターでの緊急時連絡体制の整備
- ・悪天候時の中止基準や代替プログラムの作成



奥飛騨の自然や伝統文化・生活慣習など、魅力的な
観光資源は十分に観光客に認知されていません。

観光客が気軽に参加でき、

地域住民が自慢の自然や名物を短時間で紹介して、
幾つもの現地の名物に出会える

インターパリテーションガイドツアーが
実現できるように大学生が活躍します！

